



谷一小だより

平成27年6月30日

No. 4

文責：中野

教育目標

- やさしく思いやりのある子ども
- きいきと主体的に学ぶ子ども
- から一杯運動し、丈夫な体をつくる子ども
- びのびと自分らしい生き方について考える子ども
- ころ広く集団の中で仲良く助け合える子ども

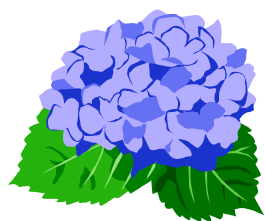
「いただきます、ごちそうさま」の意味を知っていますか？

日ごろから食事の前後に当たり前のように言っているこの言葉の意味を知っていますか？ これらの2つの言葉には、次のような意味があります。「いただきます＝頂きます」とは、「私の命のために動植物の命を頂きます」の意味があります。古くから人は、自然の恵みをもって生きてきました。自然の恵みとは、言い換えれば、数々の動植物の命をいただくことによって自分の命を支えてきました。これらの行為は、生きとしけるもの全てに共通のもので、命がつながりあってみな生きているのです。「多くの生き物を犠牲にして生きる」こと、偉大な自然への感謝の気持ちを表した言葉なのです。

もう一つの「ごちそうさま＝ご馳走様」は、「馳走になりました」のことで、「馳」、「走」は、ともに「はしる」という意味があります。昔はお客様を迎えるのに走り回って獲物をとってきてもてなしたことから、命がけで食物を手に入れお客様をもてなしたことに對して、お客様が「ありがとう」と心から感謝の気持ちを表した言葉です。外国では食事時に宗教的なあいさつがよく見られますが、この2つの言葉は、日本独特のあいさつのようなようです。食べ物への感謝と大変な思いをして食事を用意してくれたことへの感謝の気持ち、食事への敬虔な気持ちを表す言葉なのです。

今年は「すぎのこ学級」の子どもたちが志村達男先生のご指導、ご協力をいただき、前庭で狭いながらも田植えを行いました。この体験学習は、食育の一環としてお米にも命があること、その命を頂き私たちが生活できていることを、代掻きから米の収穫、脱穀、そして実食を通して学んでいきます。

「いただきます」「ごちそうさま」のあいさつを大切に、心豊かでたくましい「やいちのこ」の育成に努めて参ります。



心肺蘇生法を習いました

6月1日(月)、今年もプール使用にともない、万が一のときのための心肺蘇生法講習会が、保護者・教師を対象に行われました。都留市消防署の方が講師として来校し、集まった教師・保護者に緊急時の対応の仕方や、心肺蘇生の方法など、新しい考え方を交えて、講習をしていただきました。実際に人形をつかい、3人1組になり、心肺蘇生の流れを体験してみることで、知識と感覚を身につけることができました。

今月の22日(月)から体育の授業で水泳指導行われました。夏休みも保護者の皆様の御協力を得る中で、プール開放が行われます。今年も無事に、プールを利用した学習ができることを願っています。都留市消防署の署員の皆様、参加いただいた保護書の皆様、忙しい中を、本当にありがとうございました。



地域に開かれた学校づくりを！ 学校評議員さん 紹介

29日(月)校長室で、学校評議員委嘱式及び学校評議員会を開催しました。学校評議員制度は、『地域に開かれた学校づくり』を一層推進し、学校の状況等を説明し、保護者や地域の声を聞きながら、家庭や地域と連携・協力し、一体となって子供の健やかな成長を図るために設けられた制度です。授業や行事などにも参観していただき、学校運営について意見をお聞きすることで、本校教育の充実を図って参りたいと考えております。本校では、今年度も昨年度に引き続き、宮本光美さん、花園龍樹さん、太田友美恵さん、佐野好子さん、山崎和雄さんの5名にお願いしております。会では、学校の様子を中心にして説明し、ご意見を伺いました。今年一年、よろしくお願い致します。



『学力向上フォローアップ教室』がスタートしました

26日(金)に第1回『学力フォローアップ教室』を実施しました。基本的には週に一度、金曜日の放課後の4時から5時までを利用して、4年生・5年生を対象に、『学力向上フォローアップ教室』を開設します。国語や算数などの基礎的学習について、教員補助員を中心とした指導を直接受けることが出来る機会となっています。4年生には、本校の岩澤美穂先生、谷内久美子先生と4年生担任の計5名の指導で13名が、5年生には谷村第二小学校の渡邊菜々先生、文大附属小学校の奥脇幸子先生と5年生担任の計5名の指導で13名参加しました。少人数指導で子どもたちも楽しそうに、目を輝かせて学習していました。



第1回学校保健委員会を開催

23日(火)の午後7時より第1回学校保健委員会を開催しました。志村PTA会長、上原給食保健部会長をはじめ保護者の皆様、職員40名ほどが出席しました。忙しい中、今年度会長をお引き受けいただいた内科医の大戸先生、歯科医の亀田先生、渡辺先生、薬剤師の早川先生の4名の学校医の皆さんにも参加していただきました。学校保健委員会とは、子どもの生活行動をよりよく改善していく資質や能力の伸長を目指して、健康・安全に関する学校、家庭及び地域社会の連携を図るための中心的な組織です。これまでは、年1回、1月に学校医の先生から健康に関わる講演をいただけてきました。今年度より2回とし、子どもの健康状況について提案する中で、健康問題への取り組みの充実を図ることとしました。

児童の健康実態を定期健康診断の結果を踏まえて、養護教諭の原田より提案を行い、学校医の先生方から指導・助言をいただきました。一時間に満たない時間でしたが、本当に価値ある有意義な会となりました。

本校ホームページ 『ニュース』 の閲覧について

日々の学校生活の様子をできるだけタイムリーに見ていただくため、ホームページ担当が本校のホームページをできる限り多く更新しています。インターネットに接続して、谷村第一小学校のホームページを開き『ニュース』の項目をクリックしていただくと閲覧できます。行事に限らずに児童の様子をお知らせできればと思います。是非、ご覧下さい。デスクトップに、本校ホームページのショートカットをつくられると、次の閲覧から手間が省けます。